

メキシコ研修レポート Junio de 2018

鈴木 萌

現在私はメキシコシティのコヨアカン地区と呼ばれる地域で暮らしています。コヨアカン地区はコロニアル建築の住宅や博物館が立ち並ぶ文化地区で、民芸品・工芸品店や飲食店などが軒を連ねる観光スポットになっており、連日市民や観光客など沢山人で賑わっています。

今回のレポートでは、そんなコヨアカン地区にある 2 つの人気スポットを紹介したいと思います。



フリーダ・カーロ美術館 Museo Frida Kahlo

フリーダ・カーロはメキシコの現代絵画を代表する画家であり、民族芸術の第一人者としても知られています。コヨアカンには彼女が生まれ育ち、そして亡くなった「青い家 La Casa Azul」と呼ばれる建物が美術館として一般公開されており、彼女の作品を鑑賞することができます。また、フリーダ・カーロが愛したメキシコ民族品が家のいたるところに飾られ、メキシコ文化が彼女の作品に与えていた影響を伺うことができます。その他、作品の展示だけでなく、フリーダの寝室や遺品なども見ることができ、当時の生活を垣間見ることができます。

死後、その人生が伝記や映画になったことから広く名が知られるようになり、平日でも大行列ができるほどの人気スポットとなっています。



レオン・トロツキー博物館

Museo Casa de León Trotsky

ロシア革命指導者の一人であるトロツキーは失脚したあと国外追放となり、メキシコへ亡命してきました。この博物館はそんなトロツキーが晩年を過ごした住居です。送られてくる刺客から身を守るために要塞化された自宅部分やトロツキーが暗殺された部屋、遺品などを見ることが出来ます。

敷地の四隅には、監視塔も備えられていて当時の緊迫した状況が伝わってきます。

